

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	ゴキプッシュプロ (販売名: ゴキジェット P1)
整理番号	K130-2
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
FAX番号	03-5207-7485
作成/改訂年月日	2019 年 1 月 10 日 作成

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	使用方法、使用量を守れば有害性は極めて低い。
分類の名称	引火性液体 (原液)
特定の危険有害性	噴射薬剤を吸入すれば、咳き込むことがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
成分及び含有量	イミプロトリン 0.5145w/v% (プラルとして 1.029w/v%) フェノトリン 0.514w/v% 1 号灯油 ミリスチン酸イソプロピル LPG DME
危険有害成分	該当なし

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。 気分が悪いときは、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	直ちに、汚染された衣類をすべて取り除く。皮膚を流水で洗う。 必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 清浄な水で数分間眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄する。直ちに医師の措置を受ける。 揮散性液体なので、吐き出させるとかえって肺への吸引等の危険が増す。

5. 火災時の措置

消火剤	泡 (初期火災)、二酸化炭素、粉末
特定の危険有害性	エアゾール製剤であり、着火後爆発の危険性があるため、直ちに避難する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 作業の際には保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じん、ガスを吸入しないようにする。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	吸着剤(おがくず・土・砂・ウェス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウェス、雑巾等によく拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
注意事項	容器を転倒、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。
安全取扱注意事項	定められた使用方法を守ること。 人体に向かって噴射しないでください。また噴射気体を吸入しないでください。 40 秒以上連続噴射しないでください。 冷蔵庫の裏などの噴射ガスが溜まりやすい場所に噴射するときは、使用量（1m あたり 5 秒）を守り決して過剰に噴射しないよう注意してください。可燃性ガスが引火燃焼するおそれがあります。 万一身体に異常が起きた場合は、直ちに本品がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて、診療を受けてください。 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状（例えば発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことのある人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。
保管	
適切な保管条件	直射日光（車の中等）や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管すること。
安全な容器包装材料	製品使用容器に準ずる

8. 暴露防止及び保護措置

保護具	必要によりマスク、保護手袋／眼鏡／服等の適切な保護具を着用
-----	-------------------------------

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状	エアゾール製剤
色	無色～淡黄色の澄明な液体（殺虫原液）
臭い	フレッシュハーブの香り
pH	情報なし
密度（比重）	情報なし
引火点	45.2℃（原液）

10. 安定性及び反応性

安定性	製品として3年間の安定性が推定されている。
反応性	情報なし

1 1. 有害性情報 (原液：原料よりの推定値)

急性毒性	経口毒性 (LD ₅₀ 値) ラット 雄/雌 2g/kg 以上
吸引性呼吸器有害性	区分 1

1 2. 環境影響情報

生態毒性	水産動物への影響 (原体データ) (イミプロトリン) コイ：LC50 (48h) 154 μ g/L オオミジンコ：LC50 (48 h) 0.051 mg/L 藻類：ErC50 (0-72 h) > 7.8 mg/L (フェノトリン) コイ：LC50 (96 h) 0.052 mg/L ニジマス：LC50 (96 h) 0.0027 mg/L オオミジンコ：EC50 (48 h) 0.0043 mg/L 藻類：ErC50 (72 h) > 0.011 mg/L
------	--

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	製品に記載された方法や内容物を各自治体で定められた規則に従って廃棄すること。
汚染容器・包装	空容器やフィルム等は、各自治体で定められた規則に従って廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号	1950 (エアゾール)、クラス 2.1
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

医薬品医療機器等法	防除用医薬部外品
消防法	危険物 第四類 第二石油類 非水溶性
P R T R 法	該当しない

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。